



11月
6日

小浜町の伝統行事「亥の子」



家々を回り 地面をたたいて祝つ 「繁盛せー」
 小浜町で、子どもたちが藁鉄砲(わらの棒)を持って町内を巡り、厄除けと子孫繁栄を祝う伝統行事「亥の子」が行われました。
 同町子ども会の児童23人は、夜に集落センターに集まり、「この家は繁盛せー」と独特の歌に合わせて藁鉄砲で大きな音を立てながら地面をたたいて祝い、家々を訪ねて菓子や小遣いをもたらしていました。

10月
31日

ほたるの森資料館30周年記念イベント



ホタルに思い寄せ 子どもたちの発表やふるさと劇団公演
 市民運動公園内にほたるの森資料館ができて30周年を迎えたことを記念して、開催されました。
 守山の市街地を飛翔するホタルに思いをはせながら、市長をはじめ保護者や市民が見守るなか、ルシオールキッズクラブによるホタル保護のために取り組んできた活動の発表や、もりやまふるさと劇団によるホタルをテーマにした公演が行われました。

11月
10日

ゴールボール体験授業



目を閉じて 鈴の音を頼りに投げて、止めて
 小津小学校3年生が福祉学習の一環として、市内在住の西村 秀樹さん(日本ゴールボール協会 副代表)を招いて、視覚障害者向けパラスポーツのゴールボールを体験しました。
 小学生らは、目を閉じて鈴の音を頼りにボールを追いかけて、手をたいて合図する仲間にもボールを投げたりして、パラスポーツの難しさを楽しみました。

11月
8日

防火サイクル2021



自転車で啓発 市内を巡回して 防火を呼び掛け
 秋の全国火災予防運動(11月9日~15日)の環として、自転車での巡回や大型商業施設を巡回しながら市内を巡回して火の用心を呼び掛ける「防火サイクル2021」が行われました。スタート地点の北消防署で行われた出発式では、一日署長の橋 遥菜さん(旭化成グループ キャンペーンモデル)の掛け声で、防火啓発の自転車8台が繰り出しました。

守山市の人口
 令和3年10月31日現在 (前月比)

人口	84,820	(+ 45)
男	41,780	(+ 31)
女	43,040	(+ 14)
世帯数	33,765	(+ 17)

大正と正月準備と新年の計、考えることがありすぎてせわしない。脳みそが加齢で衰えてきた身体のギャップを痛感する時節である。ともあれ「終わりよければすべてよし」と笑顔で言えるようにしたい▼この言葉、実はシエイクスピアの戯曲タイトルである。恋物語でありながら、登場人物の視点によって悲喜劇の分類が難しい「問題劇」であるらしい。一足早く年末イベントで盛り上がり、本番ころに体力気力も懐も疲弊して盛り下がってしまうのが広報を担当する私の問題▼とりあえず、ラストスパートも日常の積み重ねである。「終わりよければすべてよし」を目指して、今日も木枯らしの吹く初冬のまじに出掛け、守山の師走を五感で取材してこよう。(あ)

双眼鏡
 とうとう1年の終わりの月が巡ってきた。最近1年の集